

## 編集後記

本年も年報「矢作川研究」をお届けいたします。今回発行した No.13 では、矢作川上中流域での河畔林の生態調査の結果を特集しました。矢作川研究所も今年で発足して15年目を迎えることになり、基礎データはかなりの量が蓄積されたと思いますが、今後はそれをうまく活用した課題解決のための調査がより強く求められているといえます。

最後になりましたが、本誌についてご意見等、ご要望等がありましたら、ぜひともお寄せいただきますようお願い申し上げます。

2009年3月  
矢作川研究所編集委員会